

令和 7 年 月 日

## 地域密着型サービス 第 1 回運営推進会議 報告書

事業所名称…地域密着型介護老人福祉施設 ゆうなぎホーム

サービス種類…地域密着型介護老人福祉施設

会議開催日…令和 7 年 5 月 28 日

開催場所…ゆうなぎホーム交流ホール

出席者

事業所	4 人	利用者	人
利用者家族	1 人	地域代表者	2 人
松江市職員	人	包括支援センター	1 人
知見を有する者	人	その他 ()	人

施設長挨拶

- 令和 7 年度 1 回目の会議。今年度もよろしくお願いします。

議事

① 運営状況について (R 7 年 4 月 30 日現在)

- 入居者数 22 名 (男性 3 名・女性 19 名)
- 平均介護度 3.7
- 平均年齢 90.2 歳 (男性最高年齢 92 歳 女性最高年齢 99 歳)
- 空室状況 7 室
- 事故およびひやりはっと件数  
事故 0 件 ひやりはっと 4 件 (内転倒 3 件 外傷 1 件)
- 入退去状況 令和 6 年度の状況  
入居 9 名 退居 11 名
- 家族アンケートより

② 事業所からのお知らせ

- ホームの風景
- 花見
- 母の日
- 誕生会
- 日向ぼっこ

③ サービス運営に関する意見・要望について

<施設>

事故、ひやりはっとの違いについては、事故は入院や、継続して通院が必要となった場合に事故報告とし、それ以外の事案についてはひやりはっと

として報告をしている。ユニット会議等で再発予防について協議、対策を行っている。

＜地域＞

家で生活していても転倒することはあり同じである。ある程度しかたないことでもある。

＜地域＞

アンケートについてはどれくらいの人の返答があったのか。

＜施設＞

ほぼ全員より返信が帰ってきてている。

＜地域＞

面会の希望があるが、他の病院等の面会状況はどのようにされているのか

＜施設＞

施設、病院によりさまざまな対応されている。面会については少しづつ緩和の方向で検討している。外出の希望もあり、ドライブなども検討している。

＜地域＞

同じような考え方を持つ人がおられることがおられ安心した。なるべく良い方向にお願いしたい。

＜包括＞

転倒予防のセンサーについて、安全を求める反面、身体拘束いう考え方もあるがどのように考えているのか。

＜施設＞

毎月、身体拘束廃止委員会においてセンサー対応について、適切な対応か、過剰な対応ではないか等、評価を行い見直しを実施している。

＜施設＞

入所について、現在 8 名相談を受けており、内 2 名話を進めている状況、本会議委員さんよりご紹介いただいた方も、サービスの利用につなげることもできた。

次回 令和 7 年 7 月 30 日 14:00～予定

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○